



土砂災害防止「全国の集い」は、土砂災害防止に関する住民の関心と理解を深め、防災知識の普及等を図るため、毎年6月の土砂災害防止月間の主要行事として開催されている全国大会です。

第41回目の開催となる今回は、「治水分県・富山で考える土砂災害対策～立山の砂防 120年とこれから～」というテーマで治水分県の歴史を持つ富山ならではの取り組みを行い、今後の土砂災害に対する防災力の向上を図りました。

日時: 令和5年6月1日(木) 13:30~16:30  
場所: 富山国際会議場 メインホール  
主催: 国土交通省、富山県



第1日目 土砂災害防止「全国の集い」

全国からイチオシさぼう報告が集結！



挨拶



新田八朗 富山県知事



基調講演



中北 英一氏

「気候変動による豪雨災害への影響」



ポスターセッション会場

ロッコちゃんも登場！

《 実施内容 》

■開会式典

- 1) 挨拶: 国土交通大臣, 富山県知事, 来賓(国会議員等)
- 2) 土砂災害防止功労者表彰式

■基調講演

気候変動による豪雨災害への影響  
講演者: 中北 英一(京都大学防災研究所 所長)

■パネルディスカッション

「治水分県・富山で考える土砂災害対策～立山の砂防 120年とこれから～」

- コーディネーター 松本 浩司(NHK解説主幹)
- パネリスト 小山内 信智(政策研究大学院大学教授)
- 松島 吉信(富山県文化財アドバイザー)
- 尾畑 納子(立山砂防女性サロンの会会長)
- コメンテーター 三上 幸三

■ポスター展示 「全国からの土砂災害対策事例報告」

■参加者 約800名

パネルディスカッション



「治水分県・富山で考える土砂災害対策～立山の砂防 120年とこれから～」

VRでカルデラを見渡せる！



360° VRシアター体験





土砂災害防止「全国の集い」2日目は、降雨により多少コースの変更がありました。富山県内の各流域における「砂防と治水」に対する理解を深めていただくための「現地研修会」を開催しました。

第2日目 土砂災害防止「全国の集い」 現地研修会

【常願寺川コース】  
常願寺川の砂防

立山カルデラ砂防博物館



あいにくの雨天でしたが、  
多数の方が参加されました！

大場の大転石



本宮砂防堰堤



限られた時間でしたが常願寺川の砂防について、実際に現場を見ていただくことで、より興味・関心を高めていただきました。

視察ポイント

大場の大転石

本宮砂防堰堤

立山カルデラ  
砂防博物館

立山博物館

【黒部川コース】

急流河川における砂防と治水事業の取り組み

黒部川電気記念館



雨天時ならではの状況も  
見学できました！

権蔵橋



視察ポイント

黒部川  
電気記念館

愛本橋・権蔵橋

黒部宇奈月  
温泉駅

魚の駅「生地」

下新川海岸

【南砺市コース】

富山県における土砂流出対策

南砺城端町



熱心に説明を聞かれて  
いました！

南砺城端町



視察ポイント

利賀ダム

南砺市城端町

城端曳山会館

道の駅砺波  
となみそだち